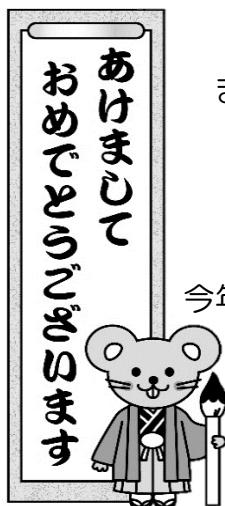
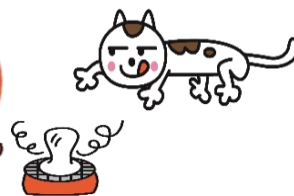


1月給食だよ!



年が明け、早いもので、今の学年で過ごすのも最後の学期となりました。まだまだ寒さが厳しい時期です。体調管理にはより一層気をつけましょう。

さて、「1年の計は元旦にあり」ということわざがあります。

「計画や目標は1年のはじまりである元旦にたてるとよい」という意味で

「最初が肝心!」ということです。今からでも間に合います!

今年の目標をたて、どうすれば目標を達成できるか考えて書いてみましょう!

本年も安心・安全に気をつけて、
おいしい給食作りに努めていきたいと思えます。
引き続きよろしくお願い致します。



1月24日~30日
全国学校給食週間

◆全国学校給食週間とは・・・

日本の学校給食の歴史は、明治22(1889)年に山形県にある小学校で、貧しい子どもたちへの昼食を無料で提供したのがはじまりとされています。その後、各地で給食が実施されるようになりますが、戦争などの影響で中断されてしまいました。そして戦後、支援物資による給食再開を記念して設けられたのが1月24日~30日の「全国学校給食週間」です。



◆学校給食の役割・・・

日本で学校給食がはじまったのも、戦後再開されたのも、子どもたちを飢えから救うためでしたが、現在では偏った栄養摂取をはじめ、生活習慣病の増加など、子どもたちの健康状態が心配されることからバランスの良い食事のお手本として学校給食は“生きた教材”の役割を担っています。

❖4年生のみなさんへ❖

1月31日の予餞会が浦定最後の給食です。いつもおかわりをしてくれる4年生の姿が見れなくなるのはとてもさみしいです。

浦定を卒業し、自分自身で食べるものを選んだり自分で料理を作ったりする機会が増えていきますが、健康な心と体は毎日の食事の積み重ねによってつくられます。

これまで学んだことや、給食を参考に食べることを大切にしてほしいと願っています。

